

(新) 21世紀子ども放課後環境教育プロジェクト (ASEEP21)

59百万円(0百万円)

総合環境政策局環境教育推進室

## 1. 事業の概要

持続可能な社会を実現するためには、国民一人ひとりが環境への関心と理解を深め、ライフスタイルや社会経済活動を環境負荷の少ないものに転換していく必要がある。そのためには、特に、次代を担う子どもたちに対する環境学習の場や学びの機会の提供が重要となる。

平成19年6月に閣議決定した「21世紀環境立国戦略」でも、戦略の一つに「環境を感じ、考え、行動する人づくり」が掲げられたように、子どもたちに対する環境教育・学習の重要性はますます高まっている。

本事業は、多くの子どもたちに環境教育の機会を提供するため、文部科学省と厚生労働省が推進する放課後子ども教育推進事業「放課後子どもプラン」と連携し、正規の授業外の時間に、地域の様々な主体の協力を得ながら、学校の余裕教室等を活用した環境教育・環境学習を実施する。

## 2. 事業計画

「放課後子どもプラン」に導入可能な環境教育・学習プログラムを開発し、環境カウンセラー等を活用した指標的な授業(事例となるような環境教育)を全国900か所を実施する。実施に当たっては、文部科学省を通じて、「放課後子どもプラン」の実施主体である市町村教育委員会とも連携を図る。

## 3. 施策の効果

「放課後子どもプラン」での環境教育・環境学習を通じて、子どもたちの環境保全への意識が高まり、具体的な行動につながる。また、地域の様々な主体参画を得ることによって、子どもたちと地域住民等との交流活動等の取組が推進され、地域における環境保全活動の取組も促進される。

## 4. 備考

調査費 59,250千円(上記事業に必要な各種調査)

## 21世紀子ども放課後環境教育プロジェクト ~ After School Environmental Education Project 21(ASEEP21) ~

### 環境教育プログラム 作成

- ・あらゆる学年の児童が  
使用可能なプログラム
- ・短時間で学習可能

### パイロットモデル地域 での試行実験

- ・講師派遣
- ・全国900市町村

### 指導者研修

- ・自治体担当者、放課後  
子どもプラン関係者を対象
- ・全国31ヶ所

提供

環境学習機会の拡充  
(環境教育AAAプラン)

子どもの安全で健やかな居場所を確保、勉強やスポーツ・文化活動、  
地域住民との交流活動等の取組の充実(全国小学校区23,000校区)



放課後子どもプラン(文科省・厚労省連携事業)